

子発 1029 第 2 号

令和元年 10 月 29 日

日本臨床心理士養成大学院協議会 代表者 殿

厚生労働省子ども家庭局長

(公 印 省 略)

令和元年度「児童虐待防止推進月間」の実施について（協力依頼）

児童虐待防止対策の推進につきましては、平素から格別の御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加傾向にあり、子どもの生命が奪われる重大な事件も後を絶たないなど深刻な状況が続いており、児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。

こうした状況を踏まえ、平成 16 年度から児童虐待の防止等に関する法律（平成 12 年法律第 82 号）が施行された 11 月を「児童虐待防止推進月間」と位置付け、社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、多くの方々の御協力の下に、集中的な広報・啓発活動を行ってまいりました。令和元年度におきましても、別添「令和元年度「児童虐待防止推進月間」実施要綱」に基づき、11 月を「児童虐待防止月間」と定めることといたしますので、貴団体におかれましては児童虐待防止のための広報・啓発等の各種取組を積極的に実施していただくとともに、関係団体及び関係者等への趣旨の周知、広報・啓発等の取組の積極的な実施等に関する協力依頼につきまして、格別の御配慮をお願いします。

また、令和元年度「児童虐待防止推進月間」標語の募集につきましては、全国から 4,804 作品（有効応募総数）の応募があり、厳正な審査を行った結果、別添「令和元年度「児童虐待防止推進月間」実施要綱」の 4 に記載のとおり『189（いちはやく）ちいさな命に 待ったなし』に決定いたしましたので、併せて御報告します。

当該標語は、令和元年度「児童虐待防止推進月間」の各種啓発事業等で幅広く活用することとしておりますが、貴団体並びに関係団体及び関係者等への標語の周知等に御配慮を賜りますようお願い申し上げます。